



校長室より

「暦の上では」「冬だというのに、この暖かさ」なんてフレーズをよく使うことがあります。御園小だよりの前号でも、「もう立冬 暦の上では・・・」なんて書きました。この暦と実際とのずれは、どこから来ているのでしょうか。

それは、明治5年にさかのぼります。明治政府はこの年の12月3日を、明治6年1月1日と改めました。旧暦から新暦への移行です。ここで、1ヶ月近くのをずれが生じてしまったのです。すなわち、桃の節句に桃の花が咲かず、七夕は梅雨の真っ最中となっていました。春の訪れの立春は一年で最も寒い2月初めという具合に、季節のずれがおこってしまいました。さらに、この暦は日本の気候から生まれたというよりも、中国の気候がベースになっているようですから、ずれ幅が大きくなるのもしかたありません。ただ、地球温暖化などの異常気象の影響で、桃の節句に桃の花が咲くなど、このずれが小さくなってきている部分もあり、その点では不気味ではありますね。



見事な色合いのホウキギ

先週は、真冬を思わせるような寒波が到来しました。北の国では雪の積もったところもあります。「今年の初雪は、例年よりも〇〇日早く、去年よりは〇〇日も早く・・・。」なんてニュースを聞くと、少しほっとするような気分になるのは、私だけでしょうか。寒暖の差が激しい昨今です。どうぞお風邪など召されませんよう、ご自愛ください。

学校開放日

学校開放日には、本当にたくさんの皆様においでいただきました。ありがとうございました。子どもたちの様子はいかがでしたか？



良いところをたくさん褒めてあげてください。

今回の学校開放日には、たくさんのゲストティチャーの皆様も来て下さいました。小俣図書館の皆様、ドッグセラピーのお世話をしてくださった皆様、そして本校の大先輩、画家の堀江先生は京都から駆けつけて下さいました。皆様、お忙しい中、本当にありがと

うございました。

津波避難階段

公開日には、外付けの津波避難階段を使って屋上へ上る体験もしていただきました。二日間で40人ほどの方がご参加いただいたのですが、感想はいかがでしたか？あってはならないことですが、一度上って頂いておくと、いざというときに落ち着いて避難できますね。またこのような機会を計画させていただきますので、ぜひご参加ください。



津波避難階段



備蓄倉庫

なお、津波避難の時、御菌小学校は「2階以上への避難」となっております。避難可能人数は、屋上も含めて3908人（1平方メートル1人と計算して）ですが、もう少し多くても大丈夫だということです。もちろん校舎の耐震工事は終了しておりますし、たくさんの方が避難してきても、耐荷重に関しては問題ないとのこと。さらに、備蓄倉庫には500mlの水が1080本、毛布450枚、カセットガス式発電機3台、カセットボンベ159本等が備蓄されています。

引き渡し訓練

土曜日の引き渡し訓練には、たくさんの皆様にご参加いただきました。本当にありがとうございました。この訓練は、「東海地震予知情報・注意情報」が発令された場合を想定して、数年前から実施しているものです。一昨年、東日本大震災の発生で、この地方で起こる地震も、さらに規模が大きくなるという予想がされるようになりました。東海・東南海・南海の三連動型地震がおこる確率も大幅に高くなりました。もしかすると、予知情報や注意情報が出されることなく、大地震が起こるかも知れません。我々は、いろいろな場面を想定して、対策を考えなければなりません。

今回の引き渡し訓練は、実際に地震が発生した場合や、暴風警報・津波警報・事件・事故などでお迎えに来て頂く場合にも、役に立つのではないかと思います。本当にありがとうございました。

人権講演会のご案内

先日もご案内いたしました。御菌学区人権教育推進連絡協議会では、下記の通り講演会を実施します。保護者の皆様も、ぜひおいでください。

- ・ 日時 11月25日（月）午後7時より
- ・ 場所 ハートプラザみその 多目的ホール
- ・ 講師 相可高校食物調理科教諭 村林 新吾先生
- ・ 演題 「食を通して人を作る」